



可燃物・地面・スラブ面など

最大積雪面より

可燃物

- 障害物がないこと
- ●雪の多い地方では、最高積雪面より50cm以上離れる 場所に、給排気筒を取り付けてください。
- ●図では可燃物までの離隔距離を示していますが、 保守点検や性能維持のため、不燃物などの場合も 図の離隔距離としてください(※2は除く)
- 注(※1)防火上、必要な可燃物との離隔距離は10cm以上です。 図では左側面に可燃物がありますが、設置上では 左側面または右側面いずれかを保守管理のため、 30cm以上離すことを推奨します。

(※2)60cm以上の寸法は、不燃材を使用する場合は 30cm以上とする。

型式の呼び		FF-7000S				
種類		ポット式、強制給排気形、強制対流形				
外形寸法(置台を含む)		高さ594mm 幅830mm 奥行362mm				
点火方式		電気点火				
使用燃料		灯油(JIS 1号灯油)				
	最大	7. 41kW(6, 370kcal/h)				
暖房出力	最小	3. 04kW(2, 610kcal/h)				
暖房の目安	温暖地	木造:19畳(31.5m²) コンクリート:26畳(43m²)				
	寒冷地	木造:19畳(31.5m²) コンクリート:31畳(51m²)				
燃料消費量	最大	8. 52kW(0. 828L/h)				
	最小	3. 50kW (0. 34L/h)				
エネルギー消費効率(区分名)	87. 0% (B)				
排気温度		260℃以下				
質量		40kg				
電流ヒューズ		筒型20mm10A				
電源電圧・周波数		100V 50/60Hz				
定格消費電力	点火時					
(50/60Hz)	燃焼時					
待機時消費電力	1	0. 5W				
騒音値 (50Hz)		最大: 42.5dB 最小: 31.5dB				
対流風量 (50Hz)		最大: 9. 0m³/min 最小: 5. 5m³/min				
給排気筒の呼び径		D40				
給排気筒径		60mm				
給排気筒壁貫通部穴径		80~85mm (75mm既設の穴取付可能)				
安全装置		対震自動消火装置 停電安全装置				
		過熱防止装置 燃焼制御装置				
その他の装置		排気管抜け検知装置				
付属部品		置台 (1)				
•		ワイヤーバンド小 (2)				
	Ì	ワイヤーバンド大 (1)				
	ŀ	排気管断熱力バー (1)				
	Ì	ストッパーリング (1)				
		4×10タッピンねじ (2)				
		4×25タッピンねじ (4)				
		壁固定金具 (2)				
		床固定金具 (2)				
		ゴム製送油管 (1)				
		置台固定金具 (2)				
	-	エルボ遮熱板 (1)				
	-	取扱説明書 (1)				
	-	工事説明書 (1)				
	1					
		別冊取扱説明書 (1)				

暖房の目安は、社団法人日本ガス石油機器工業会の自主基準によります。 給排気筒セットは別売 防火性能評定品(ビルトインタイプ)

品 名	FF-700	00S I				形式	
承認	検図	設計	尺度	-		図面番号	WW 3 - 0 2 3 3
髓创	(3)	1:15	単位	mm	サンポット株式会社		